

中国初めの
障害福祉施設

たけし文化センター
突撃レポート

仕事あがるからと
俺の職場遊びに来しよ。
ぞくぞく言いつつ
障害福祉施設なんだけど

あっ
ウッス……

久しぶりー
会社やめたんだって？

福祉イ！？
アンタがア！？

ウッ。
静岡。
オカ！？

おれ様

中田



とじいごとでやってきました。
静岡県浜松市
認定NPO法人
クリエイティブサポートレッツ
たけし文化センター 連尺町



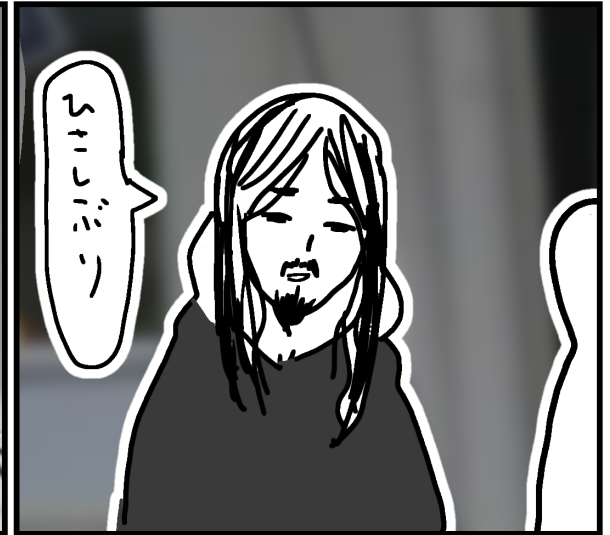
ニニカ...?



福祉してやろうかアツ!

「ニニカ」
スタンスか...

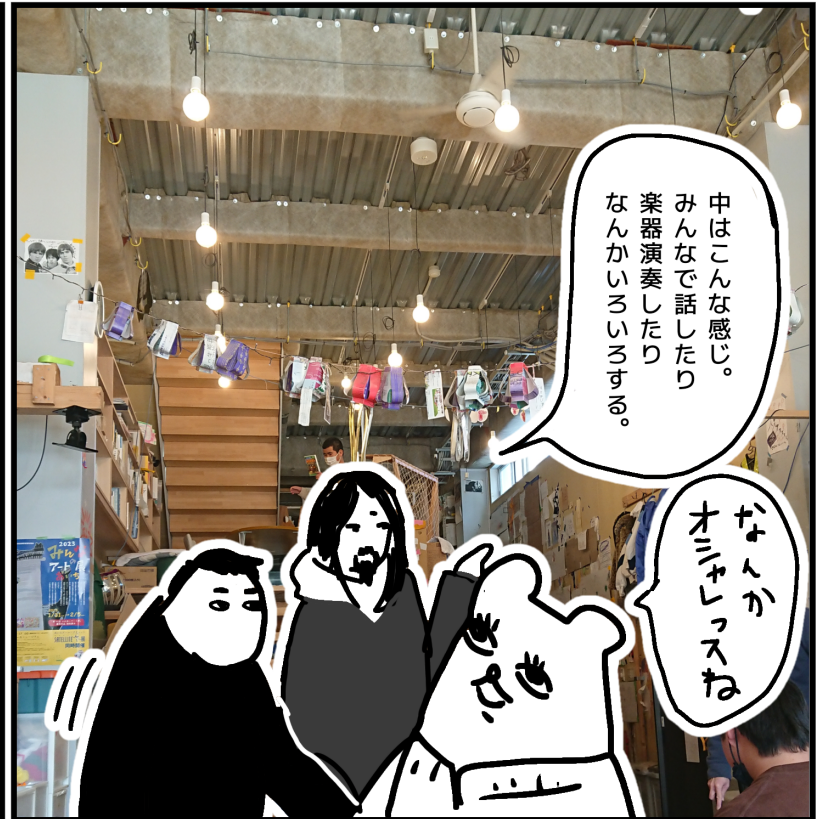
どうぞ



「ニニカ」

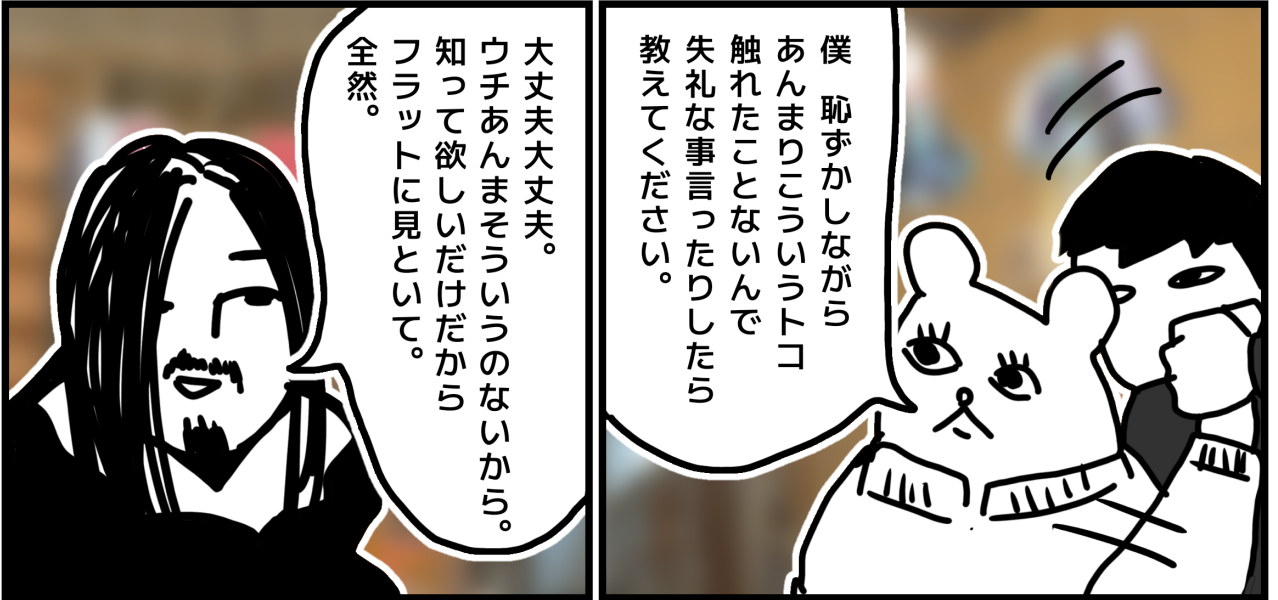
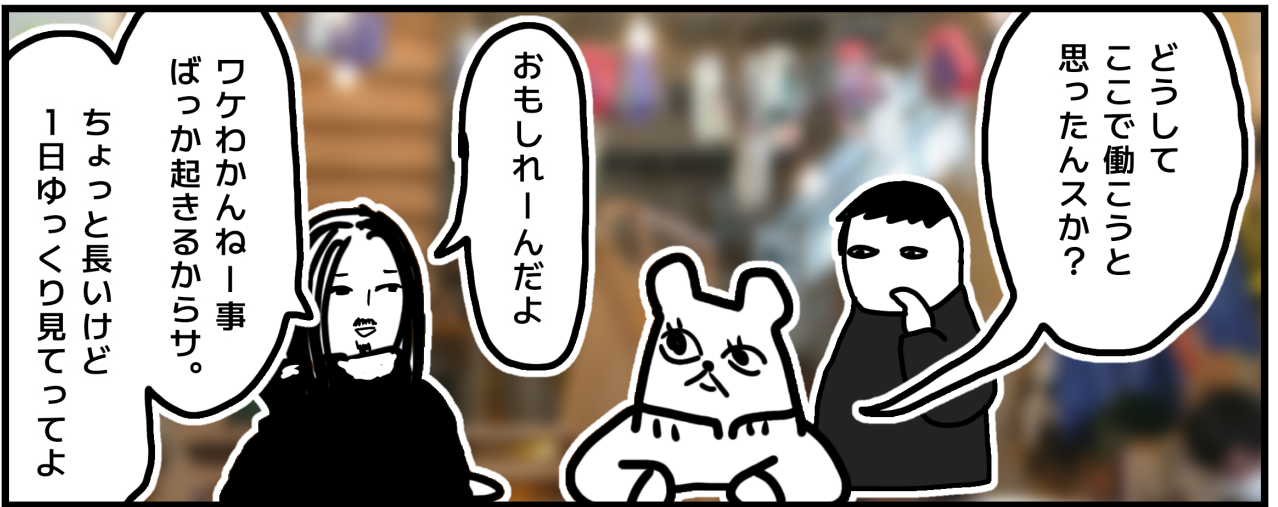


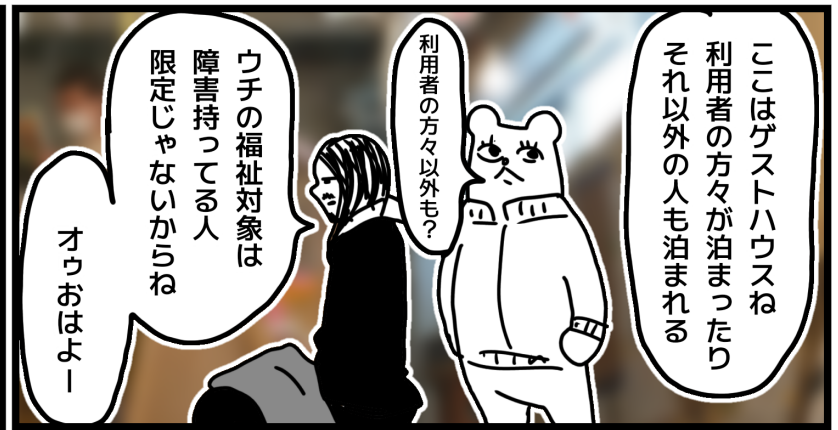
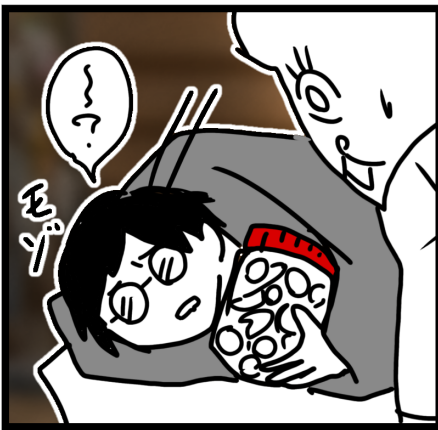
ちゅこ
ちゅん
まって



中はこんな感じ。
みんなで話したり
楽器演奏したり
なんかいろいろする。

なんか
オシヤレっスね





ここはゲストハウスね
利用者の方々が泊まったり
それ以外の人も泊まれる

利用者の方々以外も？

ウチの福祉対象は
障害持つてる人
限定じゃないからね

オウおはよー



見つけた物全部
入れちゃうのよ。
人のモンでも関係なく。

さっき寝てた人
ボトル持ってたじゃん
あれを
常にいっぱい
しておきたい
らしくてさ

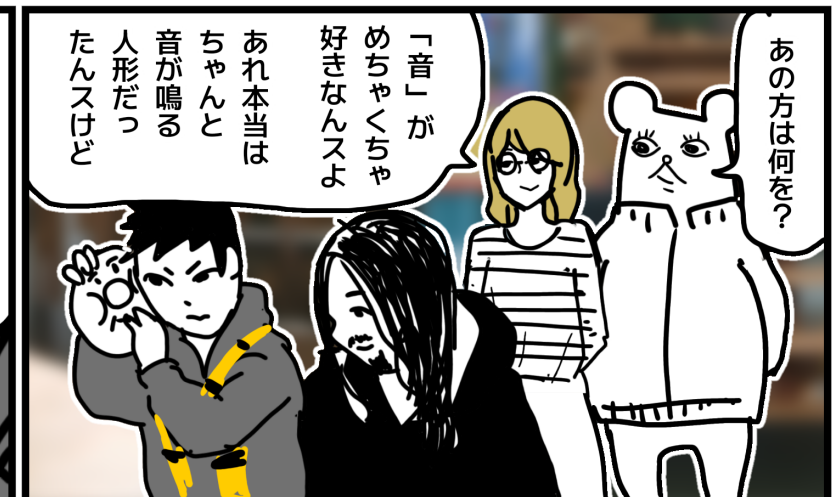


これなんスか？
入れるな？



それをずっと聞いてます。

壊れて変な音が
ずっと鳴ってるんです



あの方は何を？

「音」が
めちゃくちゃ
好きなんスよ

あれ本当は
ちゃんと
音が鳴る
人形だっ
たんスけど



わかっかん
なにも。

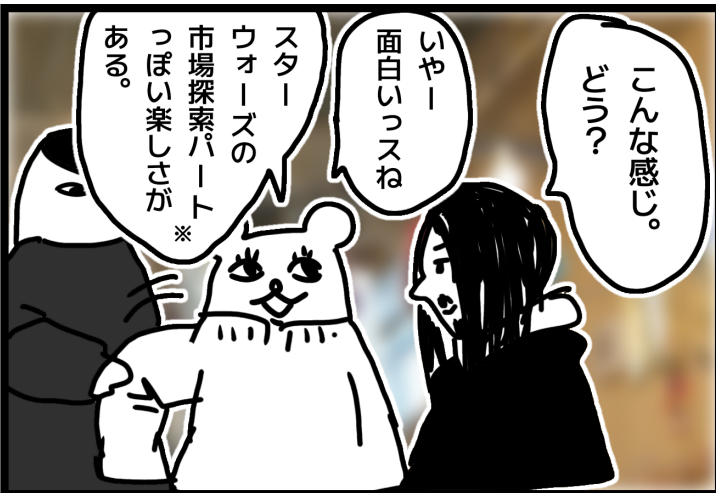
ジュルジュル



岸くんは
アイドルに
なりたいたんだよなア〜

ええ〜
ヤッター〜
〜？

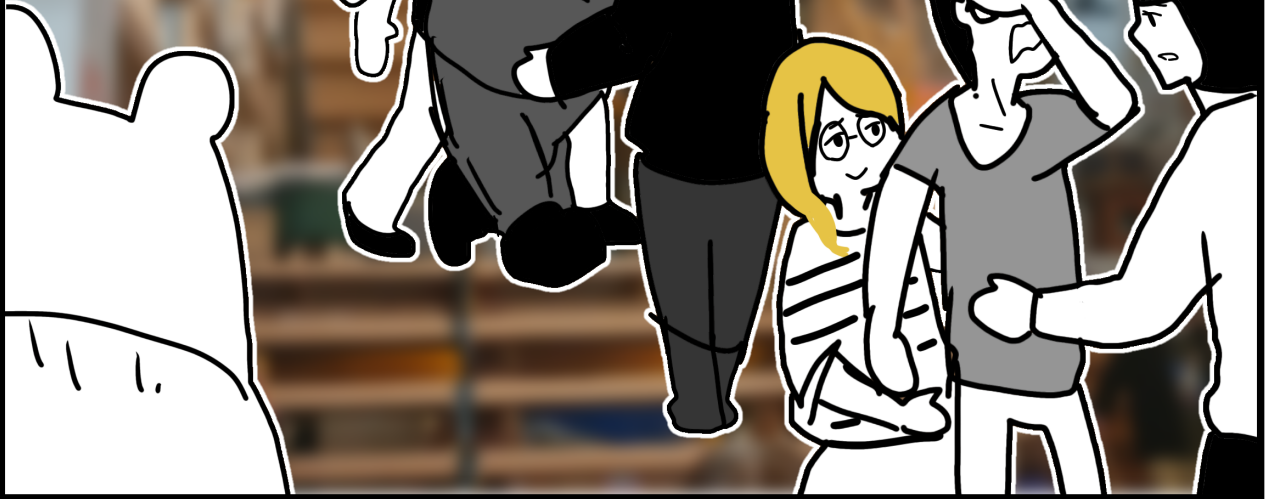
へえ〜



なんだか異様に
居心地がよい空間で
ぼーっとしていたら
あつ〜つ間に
終業時間になった。

職員の方々が
総出で納める程の
大ぎめの
喧嘩が始まった。

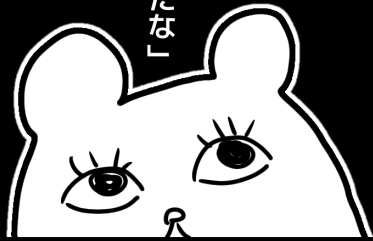
原因は
電子レンジの使い方を
めぐって単純な
意見の相違だそう。



自由に楽しくやれて
つもりなんですけど...

彼らが本当に
この環境を望んでるのか
たまに不安になるんすよね...

「一日
いてよかったな」
と思った。



多分午前中で帰ってたら

「みんな自由でのびのびして
素晴らしい活動されてるな」
って感想で終わってたと思っ

て

短時間の簡単な視察などでは
抱く感想はそんな感じなのだっ

んなら「対応が普通すぎる」
「手厚さがないのでは」と思っ

帰る人もいるかもこれなの。

「まじまじ
おそれ
おちこち...」

だがもし
完璧な奉仕活動が
実現したとして
それは彼らにとって本当に
幸福なのかはわからない。
そもそも他人の考えていることなど
完全にわかる訳がないのだから
意思の疎通がとりづらい相手なら
尚難しいに決まっている。

にも関わらず

職員の方々のトラブル対応には
強制的であったりなどの特殊な
対応は全く見てとれず(※注)

あくまでも普通の対応を貫いている。
そこにはある種の覚悟と矜持を感じた。

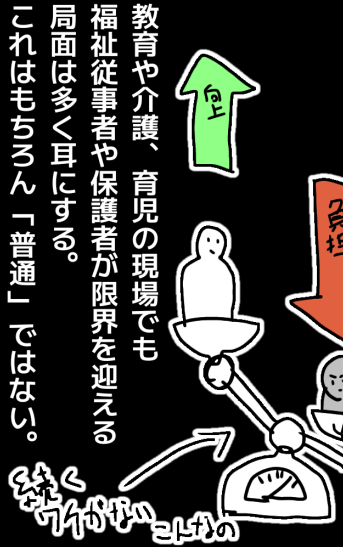
「福祉」という言葉はなぜか
一般的認識として「奉仕」と
混同されることが多々ある気がする。



僕自身わかってはいるつもりだったが
「福祉施設」と聞くと病院のような
イメージが頭をよぎる。
(病院も別に奉仕ではないが・・・)

だが本来「福祉」とは先輩が言っていた
とおり国と共に協力し合い
「誰もが普通にくらしせる社会」を
実現することこそが目的だと思うのだ。

「皆が普通に暮らす社会」というのは
誰かが過度な負担を感じている状態では
成り立得ない。



もちろんでもそもそが
支えが必要な人々に対して行う
事であるのだから
ある程度の「奉仕」や負荷の
偏りがあることは
わかっているのだが
ここで働く職員の方々
そして終業時間に
利用者の方々に
迎えに来た保護者の方々の
表情を見ていると
「皆が普通に暮らす」ことが
実現できている
とても理想的なバランスの
施設なのではないかと思った。

なんかこう「チャチャ」と
知ったようなことを描いたが
早い話が
よくわかんないね
「チャチャ」
立場の違う人々が共に
「普通に暮らす」という事は
何よりも理想と努力が必要で
それは数時間見学するくらい
では到底理解できない。

だってたけし文化センターは
それくらい「普通」が
実現できちゃっているのよ。

表面だけしか見ないのは
あまりにもつたいない。
もし見学する際は一日以上の
見学をおススメします。

・・・っていうことを
入り口のシール見てずっと
俺は思ってたんすよ。



終